



学校教育目標 新たな創造への挑戦

(研究主題)

主体的に学び、自らの思いや考えを表現できる児童生徒の育成

(めざす児童生徒像)

基本的な知識や技能を身に付け、多様な意見を共有し、主体的に考え表現する児童生徒

1学期に行った小中合同の取組を紹介します。

令和7年度重点的取組① 中一ギャップの解消

6年生児童が安心して中学校へ進学できるように、中一ギャップ解消に向けての小中一貫プログラムを作成し、取組を進めています。

6年生						7年生	
10月	1月	1月	2月	3月	3月	6月	7月
陸上教室 ハンドボール部生徒と中学校の先生と一緒に活動する。	中学校教員との交流授業 (特別支援学級)	オープンスクール 部活動体験を通して中学生と交流する。	絵本会の見学 七年生と一年生の交流の様子を見学し、中学生の活動を知る。	道徳科授業 「勇気・希望」	小中連携会① 六年生担任と中学校教員との連携	七年生担任と旧六年生担任による道徳科授業 「個性を大切に」	小中連携会② 七年生担任と旧六年生担任との連携



7年生道徳科乗り入れ授業(6月)

7年生担任と旧6年生担任による道徳科授業を行いました。本時のねらいは、自分や友達の良さに気付いてそれを尊重し、認め合って生きていこうとする態度を育てることです。

生徒は、久しぶりの小学校の先生との授業で成長した姿を見せようと積極的に発言をすることができました。小学校の教員は、入学後の生徒の成長について、直接生徒に伝えることができました。中学校の教員も、小学校の教員と生徒とのやりとりの中から、生徒の新たな一面を知ることができたなど、生徒理解につながりました。

(生徒の感想)

まさか今日の道徳の授業が小学校の担任の先生との授業だと思っていなくてびっくりしました。あいさつ運動などで会うことはあったけれど、授業を受けるのは久しぶりで、なんだかとても懐かしく感じました。みんなが少し成長してくれたと感じてくれたらうれしいです。



1年1組の授業の様子



1年2組の授業の様子

令和7年度重点的取組② 自尊感情を育む異学年交流活動の充実

今年度は、それぞれの発達段階で大切にしたい経験を明確にして活動内容を精選し、異学年交流活動の中で児童生徒が互いの頑張りを認め合う場面を設定しました。

● 郷町公園 ひまわりを育てる活動(5月～6月)

「社会を明るくする運動」の1つとして、毎年、郷町公園でひまわりを育てる活動を行っています。地域の方、中学生、小学3年生で協力して活動を進め、今年も素敵な花を咲かせることができました。



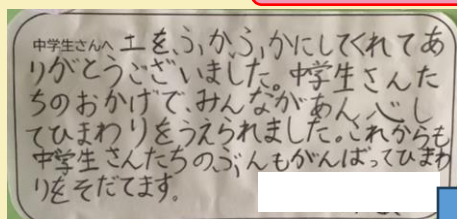
土づくり
中学生と3年生の活動



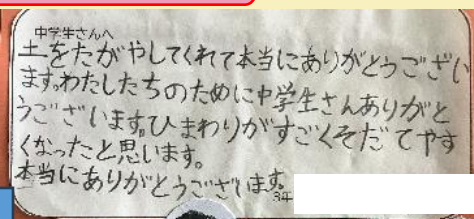
苗植え
地域の方と3年生の活動



中学生と小学生のメッセージのやりとり



小学生のメッセージを読む中学生



他にも・・・！

小中合同あいさつ運動 中学生と計画委員会児童の活動



いじめ撲滅キャンペーンの活動の1つとして行っています。いじめ撲滅標語の小中の交流は2学期に行う予定です。

小中合同研修会 (小学校授業研究)



3年1組の算数科の授業を参観しました。



授業後、小グループに分かれて話し合いを行い、今後の授業づくりに生かせることを協議しました。

先生たちも頑張ってます！

小中合同学習会 (7月31日)



2学期からの教育活動に生かせるように、「人間関係づくりプログラム」を講師を招聘して、学びました。

今後の活動予定

- 10月 小中合同地域清掃活動①(2年生・9年生)
小中合同研修会(中学校授業研究)
陸上教室(ハンドボール部生徒・5年生・6年生)
- 11月 地域総合防災訓練
- 12月 小中合同地域清掃活動②(4年生・7年生)
- 1月 中学校教員の交流授業(特別支援学級)
- 2月 片山中学校オープンスクール(6年生・中学生)
絵本会(1年生・7年生)
- 3月 中学校教員の道徳科乗り入れ授業(6年生)